

子どもの力で川崎の未来をかえるプロジェクト —世界こども地域合衆国サミット—

川崎市市制100周年記念事業・
全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



目的と概要（目的・取組内容・共創事業者）



● 目的

子どもたちが地域の産業や文化に触れ、自らのアイデアでエコでクリーンなまちづくりを実現する場を提供することなどにより、子どもたちの主体性とリーダーシップを育成し、持続可能な社会の実現を目指す

● 取組内容 (想定事業費660万円 実行委員会負担額330万円)

イベント名	日時	場所	事業内容
① こどものまち仕事体験イベント (ミニたまゆり)	11/16(土)・17(日) 10:00～16:00	田園調布学園大学	子どもたちが地域産業や文化を体験できる場や主体的にまちづくりに参加する場を提供する ＜取組拡充 (協力企業謝礼等)＞
② 共創子ども会議	6月～11月まで 全6回開催		市内の小中学生を対象とした「こどものまち仕事体験イベント (ミニたまゆり)」の準備をする子どもたちによる会議。こども－大学生－企業・団体の3者が連携して仕事体験の内容等を検討 ＜取組拡充 (講師謝礼等)＞
③ 世界こども地域合衆国サミット	11/17(日) 13:00～15:00		ドイツ、ウクライナ、全国の子どもの代表を集めた国際会議を開催＜取組拡充 (海外参加者旅費等)＞
④ メタバーズ×リアル謎解きツアー	メタバーズ＝7月～12月 リアル＝7/27～8/31	メタバーズ空間 7区の公園等	川崎に因んだ「謎解きツアー」をメタバーズ×リアルで開催、7区にメタバーズエリアとリアル空間を用意し、各会場の活動(地元愛)を数値として可視化 ＜新規取組 (メタバーズ環境整備)＞

● 共創事業者

田園調布学園大学、一般社団法人デジタル田園都市国家構想応援団、NPO法人ミニシティ・プラス、CHEERS株式会社、一般社団法人 SDGs Innovation HUB、一般社団法人CePiCみんなの地球公園国際コミュニティー

共創子ども会議①



日程	内容	参加者数
6/29(土)	仲間づくりゲーム、ミニたまゆりの説明、市長の仕事について 参加企業・団体の紹介、担当グループの決定	子ども 20名 大学生36名 企業等 2者
7/20(土)	子ども市長選挙、参加企業・団体担当者と子ども担当者の顔合わせ 商品開発アイデア出しワークショップ など	子ども 23名 大学生37名 企業等 5者
8/3(土)	ミニたまゆりをSDGsに貢献する町にするには？ 新しい商品、サービスのアイデアを考えよう① など	子ども 23名 大学生51名 企業等 5者
8/21(水)	AIを使った新しい仕事について考えよう！ 新しい商品、サービスのアイデアを考えよう② など	子ども 名 大学生 名 企業等 者
9/21(土)	仕事内容の決定、仕事のマニュアル作成 ワークショップ：素敵な店員になる方法を考えよう！ など	子ども 名 大学生 名 企業等 者
10/26(土)	ミニたまゆりのリハーサル 子ども店長の仕事を練習しよう！ など	子ども 名 大学生 名 企業等 者

対象：小学4年生～中学3年生、定員：各回100人

共創子ども会議②



● 第1回共創子ども会議

日時：6/29(土)13:00～16:00

参加：子ども20人、大学生36人、企業等2者

参加した子どもたちは、学生スタッフとともに仲間づくりゲームやグループワークを通じて、親睦を深めながら開催に向けての準備にあたりました。グループワークでは、みんなが笑顔になれる安全な町を作るためのルールやSDGsを意識したエコな町づくりに向け、アイデアを出しあいました。



会議の様子

● 第2回共創子ども会議

日時：7/20(土) 13:00～16:00

参加：子ども23人、大学生37人、企業等5者

(参加企業:北野書店・大興印刷・プラットワークス・CePiC・SIH)



子ども市長選挙（立候補者3名）を実施、次回以降の共創子ども会議を主体的に運営するリーダーを選出しました。参加企業の提供した課題について、自分たちで実現に向けたアイデアを検討しました

こどものまち仕事体験イベント（ミニたまゆり）

①



● 子どもの仕事体験、まちづくり体験のイベント

市内の様々な企業の仕事を体験することを通じて、企業や、自分が住んでいるまちへの理解と愛着を育むことを目指す。

日時：11/16 (土)・17 (日) 10:00～16:00

場所：田園調布学園大学キャンパス、メタバース上空間等

対象：5歳～中学3年生・保護者等

参加人数：子ども・保護者等2,500人（想定）

出店企業募集：

- ・7月10日に出店者向け説明会を開催（参加2団体）
- ・1ブース20～40㎡、キャンパス内の教室を使用、出店料無料
- ・参加決定企業・団体 12団体

（川崎フロンターレ、北野書店、大興印刷、プラットワークス、ジェイコム、自衛隊神奈川地方協力本部、新百合ヶ丘総合病院、ソシオキュアアンドケアサポート、麻生警察署、麻生消防署、社会福祉法人一廣会かないばら苑、社会福祉法人かたるべ会うれしの）



子どもレストラン



地域のパン屋と連携して開発したオリジナルパン



航空会社の仕事体験

世界こども地域合衆国サミット



● 子どもの代表による国際会議

ドイツやウクライナの子どもの代表、全国の子どもの代表を招待し、子ども首脳会議を開催。日本初の「子どもの権利に関する条例」が施行された川崎市がホスト国（地域）となり、川崎市の子どもへの取組を紹介。会議には、大人の代表（政治家・企業の代表）も参加し、子どもと同じ立場で議論

日時：11/17(日) 13:00～15:00

(8/22(木)13時～ 国会議事堂会議室にて事前会議)

場所：田園調布学園大学とメタバース・HP等

対象：子ども-全国・世界の「こどものまち※」の代表
大人-政治家、行政機関・企業等の代表

参加人数：20～100人



※こどものまち

1979年にドイツのミュンヘン市で始まり2002年に日本に上陸。
現在、全国300カ所以上の地域で開催され、各地域には子供たちによる選挙で選ばれた子ども市長が存在

メタバーズ×リアル謎解きツアー



●メタバーズと7区のリアルを融合させたイベント

- ・川崎市の企業や文化等に因んだ「謎解きツアー」をメタバーズ×リアルで開催
- ・7区にメタバーズエリアとリアル空間を用意し、各会場の活動(地元愛)を数値として可視化
- ・国内外の有名インフルエンサーによる集客で10,000人の参加者を想定

日時：メタバーズ = 7/27 (土) ~ 12月末
リアル会場 = 7/27 (土) ~ 8/31(土)

場所：メタバーズ空間
リアル会場 = 大師公園、富士見公園、夢見ヶ崎動物公園、子ども夢パーク、
青少年の家、生田緑地、黒川野外活動センター

参加人数：10,000人 (想定)



メタバーズ空間 イメージ

イベント等スケジュール



	2024年										2025年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
スタッフ募集	▶												
スタッフ研修		▶											
企業・団体募集		▶											
企業・団体の活動		▶ 企業・団体・子どもの共創作業											
共創子ども会議			▶	▶	▶	▶	▶	▶					
こどもサミット準備					▶ 事前会議		▶						
謎解きツアー					▶								
ミニたまゆり								▶ 11月16-17日					
こどもサミット								▶			▶ 報告会の実施		
報告書・報告会								▶ 11月17日	▶ 報告書の作成		▶		